

153号新伊勢神トンネル工事

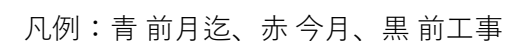
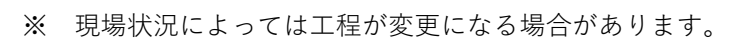
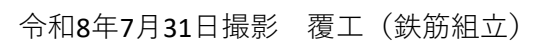
令和8年8月

監理技術者 長幡 侑樹



進捗状況 (R8.7.31 現在)
トンネル掘削 : 1,900m / 1,900m
トンネル覆工 : 1,647.9m / 1,900m

【計画工程表】



覆工・インバートとは

覆 工（ふっこう）

トンネルの長期安定性の確保などを目的に構築される、最終仕上がり面のことです。

セントルと呼ばれる鋼製の型枠を使用し、コンクリートで構築します。

覆工全景写真



インバート

トンネル底面を逆アーチ型に掘って、コンクリートで固めて仕上げた覆工部分のことです。

底面からの圧力を受け止め、トンネルの沈下や変状を防止する役割を持ちます。

インバート全景写真



水質モニタリング状況(7月の水質調査結果)

○水質モニタリングは、毎月残土処分場周辺で河川や沢水に重金属が含まれていないか確認するために実施します。
○重金属等は、これまでに1回／1月の頻度で実施しており、これまでの分析結果では異常は認められていません。



地点名	地点概要	採水日	分類 (基準)	重金属項目								水素イオン濃度 (pH)	判定
			検査名	カドミウム	総水銀	セレン	鉛	砒素	六価クロム	ふっ素	ほう素		
			参考値※	0.003mg/L以下	0.0005mg/L以下	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下	0.02mg/L以下	0.8mg/L以下	1mg/L以下	6.5～8.5	
①	阿摺川	2026年7月		○ 0.0003 未満	○ 0.0005 未満	○ 0.002 未満	○ 0.005 未満	○ 0.005 未満	○ 0.01 未満	○ 0.05 未満	○ 0.05 未満	○ 7.3	○ 適合
②	段戸川			○ 0.0003 未満	○ 0.0005 未満	○ 0.002 未満	○ 0.005 未満	○ 0.005 未満	○ 0.01 未満	○ 0.05 未満	○ 0.05 未満	○ 7.2	○ 適合
③	沢水			○ 0.0003 未満	○ 0.0005 未満	○ 0.002 未満	○ 0.005 未満	○ 0.005 未満	○ 0.01 未満	○ 0.15	○ 0.05 未満	○ 8.0	○ 適合
④	沢水			○ 0.0003 未満	○ 0.0005 未満	○ 0.002 未満	○ 0.005 未満	○ 0.005 未満	○ 0.01 未満	○ 0.08	○ 0.05 未満	○ 7.7	○ 適合

参考値超過

※ 参考値：自然由来重金属・pHともに環境基準を参考値として設定し、モニタリングを行っています